

**IT業務での「実務能力」を評価する唯一の認定資格。**  
**ワールドワイドで200万の認定数を突破。**  
 (2015年6月現在)



## ベンダーニュートラル / テクノロジーニュートラル

CompTIA認定資格は、ベンダーニュートラル、テクノロジーニュートラルな認定資格です。中立的な立場で、ITスタッフがそのキャリアにおいて必要とするスキルを提供します。

## 世界的評価

CompTIA認定資格は、業界の業界による業界のための認定資格です。試験作成委員会が中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、現場関係者により開発が進められます。この試験開発のプロセスの信頼性と有効性が認められ、米国規格協会 (ANSI) により、ISO17011/17024に認定されています。

## グローバル

CompTIA認定資格は、165以上の国と地域で配信され (2015年1月現在)、グローバルスタンダードとして認知されている認定資格です。CompTIA認定資格を取得することで、日本国内だけでなく、世界中にスキルを証明することを可能にします。

## スコープ

CompTIAは、エントリーレベルの人材からエキスパートの人材まで、様々なIT業務や時代のニーズに即した人材を効率的に育成すること目的とした認定プログラム、スキル診断を提供しています。

## キャリアパス / ロードマップ

CompTIA認定資格を取得することにより、他認定ベンダーから提供されている認定資格へのキャリアパスを作ることができます。例えば、他ベンダーで提供されている認定資格の必要科目の試験を免除されたり、実務経験を免除されるなどのキャリアパスがあります。

## Go from Good to Great

GET CERTIFIED WITH COMPTIA



<b>A+</b>	PCやタブレット、モバイルといったハードウェア、Windows、iOSやAndroidといったOSなどのいったソフトウェア、またプリンターなどの周辺機器に関連したスキルを評価する「ポストPC時代」の人材育成に最適な認定資格。
<b>Network+</b>	「ネットワーク技術」に携わる職種において、実務上共通して必須なネットワークの構成、運用、トラブルシューティングなどスキルをはじめ、セキュリティや、ツールを用いたトラブルシューティングなどのスキルを評価する認定資格。
<b>Security+</b>	セキュリティ概念、セキュリティの脅威や脆弱性、ツール、対応手順に関連するスキルや、セキュリティインシデントの発生を予防するため定期的な実施されるべき運用手順などのスキルを評価する認定資格。
<b>Server+</b>	サーバーの構築、管理・運用において、サーバーの役割や仕様、環境問題の特定、災害復旧や物理セキュリティ、ソフトウェアセキュリティの理解と実装、トラブルシューティングなどについてのスキルを評価する認定資格。
<b>Cloud+</b>	クラウドの運用やクラウドサービスの提供など、クラウド環境で業務を実行するITエンジニアが必要とされるセキュアなクラウド環境の実装と運用・管理、仮想化などの技術に対するスキルを評価する認定資格。
<b>Mobility+</b>	モバイルデバイスの管理や、適切なセキュリティ対策を実行し、リスクと脅威を軽減しながらモバイルデバイスやプラットフォームを維持し、またこれらの環境を展開、統合、サポートできるスキルを評価する認定資格。
<b>Project+</b>	小規模から中規模プロジェクトを遂行する際に必要とされる知識を体系的に学習することができ、業界を問わず、プロジェクトマネジメントに必要な標準知識とベストプラクティスに基づく「実務能力」を評価する認定資格。
<b>CDIA+</b>	ドキュメントイメージングレコードマネジメントに関連する専門的スキルと知識、エンタープライズコンテンツ管理システムにおける導入計画、設計および導入時のすべてのフェーズにおいて不可欠とされる知識とスキルを評価する認定資格。
<b>CTT+</b>	インストラクターをはじめ、人事/教育部門、管理職ならびに高等教育機関に従事する人のプレゼンスキル、コミュニケーションスキルを問う「人と向き合う業務」に必要な「実務能力」を評価する認定資格。
<b>IT Fundamentals</b>	PCやスマートフォン、タブレットなどのハードウェアコンポーネントと機能、互換性やネットワーク、セキュリティ、基本的なITリテラシーに関するスキルを評価します。
<b>Cloud Essentials</b>	ビジネス、または技術的側面から見たクラウドコンピューティングの意義やクラウドの導入によるメリット/デメリットを判断し運用できる知識とスキルを証明する認定試験です。
<b>ビジネス・コミュニケーションスキル診断</b>	ビジネスの集団の一員として、仕事の成果をあげる、事業目的の達成に貢献するといった目的をもった個人が主体となりコミュニケーションを行う目的やビジネスのゴールに近づくために必要なスキルを分析。

**CompTIA**  
 Advancing the Global IT Industry



## CompTIA (コンプティア)

CompTIAは、1982年、IT業界の要請から発足した非営利の業界団体です。ITに携わる企業や個人の利益を高めるため、「教育」、CompTIA認定資格での「認定」、IT業界の声を反映しIT政策に反映するための「政策支援活動」、IT業界への「社会貢献」の4つを柱として活動を続けています。米国シカゴ本部を中心に世界に10の拠点をもち、2001年に日本支局が設立されています。

## CompTIA認定資格

1993年より提供開始されているCompTIA A+をはじめとするCompTIA認定資格は、業界エキスパートにより開発され、実践力、応用力を評価する認定資格として、法人を中心にワールドワイドで180万人以上に取得されています。CompTIA認定資格のIT業界各社の協力による試験開発のプロセスの信頼性と有効性が認められ、米国規格協会 (ANSI) により、ISO17011/17024に認定されています。

**CompTIA**

CompTIA 日本支局 <http://www.comptia.jp>  
 〒101-0061  
 東京都千代田区三崎町3-4-9 水道橋MSビル7F  
 Tel: 03-5226-5345 / Fax: 03-5226-0970  
 e-mail: info\_jp@comptia.org

201602 Ver6.0\_CompTIA brochure

<http://www.comptia.jp/>

## クラウド時代に本当に必要なスキルを身に付ける 強固なスキル基盤を育成する ベンダーニュートラルなCompTIA認定資格

クラウドコンピューティングへの移行を進める中で、企業は、既存のITスタッフの人材育成の見直しや、新しいITスタッフの雇用など、IT部門の再構築を進めています。クラウドの設計・構築、実装、運用、すべてのフェーズにおいて、正確な各技術の実践力が求められます。また、様々なクラウドサービスの提供に対応するため、ベンダーに依存しないスキル基盤も必要となります。

CompTIAでは、それぞれの要素技術において、必要なスキルを育成できる認定資格を提供しています。ますます加速するクラウド環境で生きる人材を育成するため、強固な**スキル基盤**を作ること、企業にとって**最優先事項**となっています。

スキルレベル	ITSS1~2相当	ITSS2~3相当	ITSS3~4相当
要素技術	Network+ Cloud Essentials	Server+ Security+	Project+ Cloud+
データセンター ファシリティ/ 回線サービス	●	●	●
HW/ストレージ/ LAN	●	●	●
仮想化環境	●	●	●
基本機能 ファイアウォール、 Active Directory、 DNSなど	●	●	●
非機能・運用	●	●	●
クラウド マイグレーション	●	●	●

### CompTIAが提供する2つのクラウド認定資格



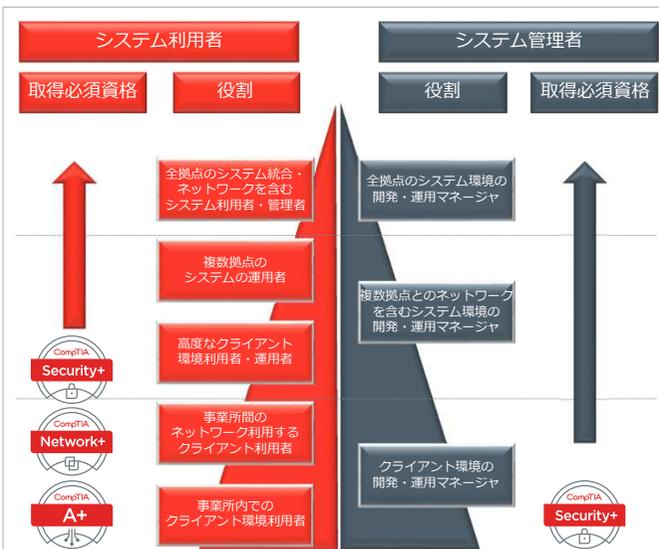
**CompTIA Cloud Essentials**  
ITとビジネスの両面からクラウドコンピューティングへの理解を深めメリットを活かす



**CompTIA Cloud+**  
セキュアなクラウド環境の構築・実装と運用・管理に必要なスキルを網羅

## 世界中で信頼を支える人材の証 米国国防総省の情報保証を支える CompTIA認定資格

米国国防総省 (DoD) では、PC利用者から管理者まで、情報保証に携わる全ての人材に対し、業務に就く際に、業務内容や役割に応じCompTIA A+、CompTIA Network+、CompTIA Security+の3認定資格を取得することを**必須**としています。



CompTIA A+、CompTIA Network+、CompTIA Security+ の3つの認定資格は、ISO (国際標準化機) およびANSI (米国規格協会) より、ISO17024/ 17011を取得しています。これにより、国際的に認知された品質規格に準拠していることが証明されています。

### セキュリティクリアランスを持つ資格者が保有する認定資格の上位3位を独占



出典：ClearanceJpb.comとDice.comによる専門技術者調査 (2011/03)

## サービスの質を支える ITサポート業務において「真のITスキル」を 評価するCompTIA認定資格

CompTIA認定資格の特徴は、特定のベンダーや製品に依存しない「**ベンダーニュートラル**」、特定のテクノロジーに特化しない「**テクノロジーニュートラル**」であることが挙げられます。



認定資格試験の試験問題はほとんどが「**ケーススタディー**」として出題されます。

そのため、単に「IT知識」を問うだけではなく、そのケースに応じた、最適な技術や方法を選択することができる「**真のITスキル**」を評価します。

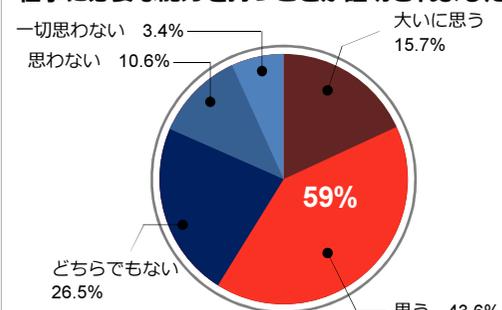
従来より、日本国内では、顧客環境を選ぶことのできない「ITサポート」を業務とされる職種の方に幅広く活用をいただいています。

- ・ カスタマーサポートエンジニア (CE)
- ・ コールセンタースタッフ
- ・ テクニカルサポートスタッフ
- ・ 提案営業

また、認定資格を導入いただいた企業の多くが、認定資格取得の効果として、以下があげられています。

- ・ 生産性の向上
- ・ 顧客満足度の向上
- ・ 従業員満足度の向上

### CompTIA認定資格を取得することにより 仕事に必要な能力を持つことが証明されました。



出典：Measuring the value of CompTIA Certification (CompTIA本部調査)